

K5 COMPACT MANUAL

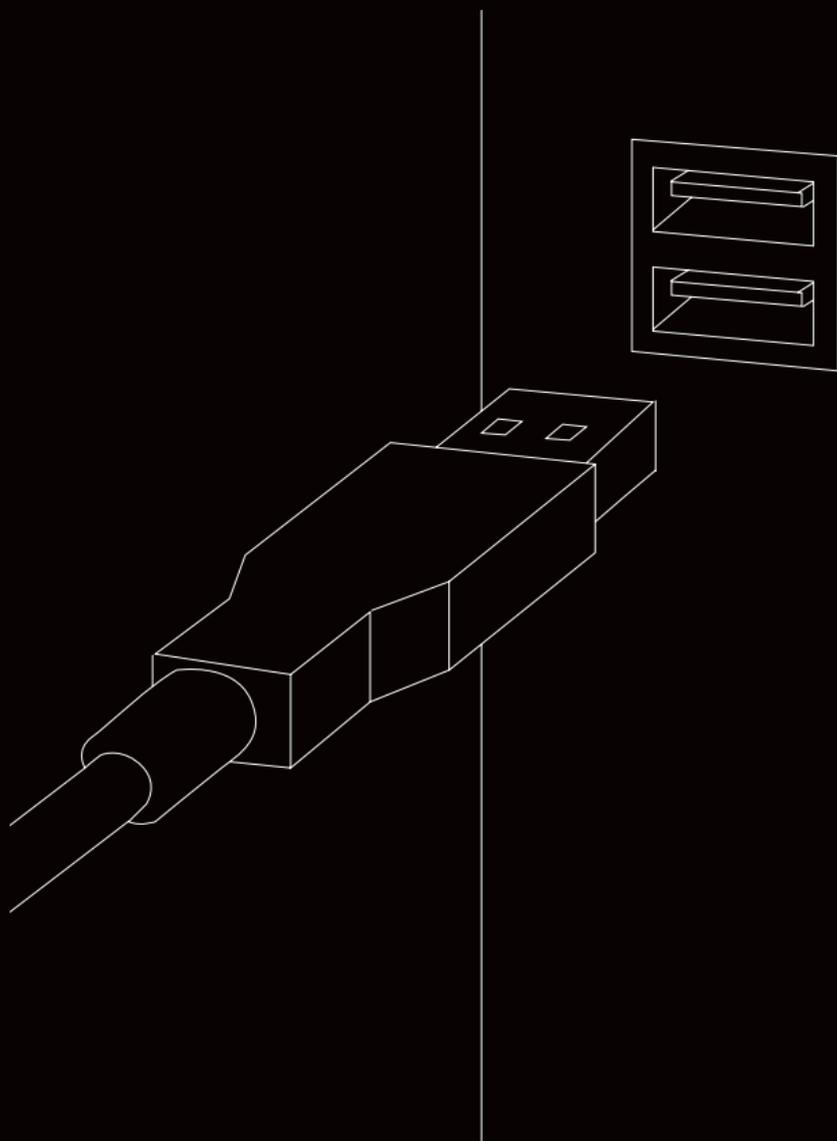


キーボードを接続する	3
RGB LEDの設定	4
マクロ	6
メディアコントロール	7
F1-F12	7
マウスカーソルを操作する.....	7
ファクトリーリセット	7
その他の設定.....	8
キーボードの組み立てと分解.....	10
トラブルシューティング.....	14

キーボードを接続する

K5は、プラグアンドプレイのキーボードです。ケーブルをキーボードのUSB-Cポートに接続し、もう一方をコンピューターのUSB-Aポートに差し込みます。

ドライバは自動的にインストールされます。



設定・機能

K5は、ソフトウェアを必要とせずに、幅広い設定が可能です。すべての設定は、FNキー+各設定のキーを押すことにより、キーボード上で直接行われます。

RGB LEDの設定



箱から出した状態では、キーボードはUSB 2モードに設定されています。

USB 3ポートに接続する場合は、RGBイルミネーションの輝度を最大にするために、必ずUSB 3モードに切り替えてください。FNキー+USB 2/3キーを2秒間長押しします。



FNキーを押すと、現在使用しているLEDモードが表示されます。ヒント：カスタムカラー設定は、K-LEDモードで表示されます。独自の色を設定する方法については、“個々のキーカラーを変更する” および “背景色を変更する（全キー）” の章を参照してください。



FN + LED/ON OFF (Caps Lock) を押すと、イルミネーションのオン/オフが切り替わります。



FN + これらのキーのいずれかを繰り返し押しして、LED 照明の輝度を上げ下げします。

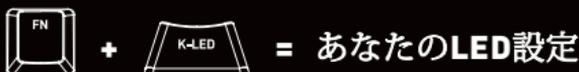


FN + このキーを繰り返し押しすと、6種類のタイピングエフェクト（タイピング時に表示されます）が切り替わります。7番目のモードは、タイピングエフェクト=オフです。

ヒント：通常のLED照明の輝度を下げると、タイピングエフェクトがより見やすくなります。



FN + このキーを繰り返し押して、7種類のウェーブエフェクトを切り替えます。



FN + K-LED を押すと、K-COLOR キーと BG COLOR キーで設定した独自の LED 設定が表示されます。



すべてのキーの色を変更するには、FN + BG COLOR を押して、キー上に表示されるパレットから色を選択します。スペースバーを押すと、さらに色のオプションが表示されます。

選択した色をキーボードで使用したい場合はいつでも、FN+ K-LEDを押して、独自のLED設定を表示します。



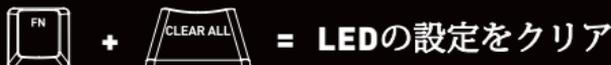
1. FN + K-COLOR を押す。
2. CTRLキーが点滅しているときに、色を変更したいキーを押します。
次に、もう一度FNキーを押します。
3. キーにカラーパレットが表示されます。選択したキーにつけたい色を選びます。
ヒント：スペースバーを繰り返し押して、さらに色を選択します。
4. これで、選択したキーが選択した色になります。キーボードでこれらの色を使用した場合はいつでも、FN+ K-LEDを押して、独自のLED設定を表示します。



FN + K-MASK を押すと、K-COLOR キーで色を付けたキーのみが機能します。それ以外のキーは無効となります。



FN + これらのキーのいずれかを繰り返し押し続けて、LED エフェクトの速度を上げたり下
たりすることができます。



FN + CLEAR ALL を押し続けると、K-LED モードで表示されている LED 設定がクリアされます。
このキーの組み合わせで、設定がクリアされ、タイピングエフェクトがアクティブになっ
たK-LEDモードになります。

マクロ



マクロの記録と再生

マクロを記録するには、FN + M1/M2/M3/M4/M5キーのいずれかを2秒以上押し続けます。

右隅のライトのうち1つが点滅を始め、記録中であることを示します。

記録したいキーのシーケンスを入力し、もう一度FNキーを押します。

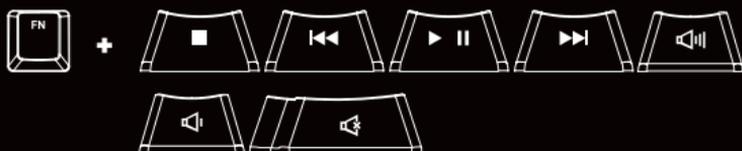
これで、選択したマクロボタンにキーストロークが保存されます。

マクロを再生するには、FNキー + マクロが保存されているM1/M2/M3/M4/M5キーを押
します。



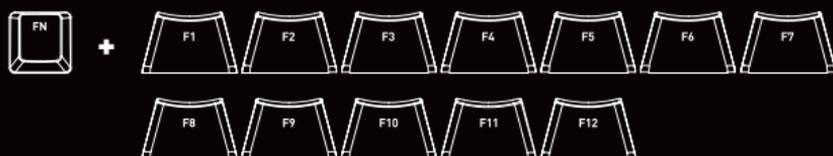
FN + これらのキーのいずれかを繰り返し押し続けて、最後に再生したマクロの速度を上げた
り下げたりすることができます。

メディアコントロール



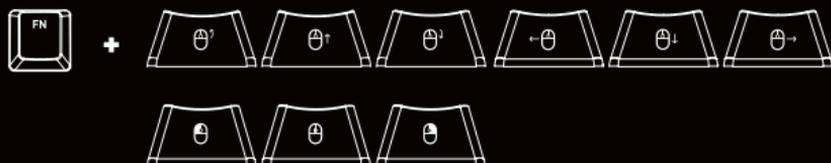
FNキーとこれらのキーの組み合わせで、停止、再生、ミュート、音量調整などのメディアコントロールができます。

F1-F12



F1～F12は、これらのキーと組み合わせてFNキーを押してください。

マウスカーソルを操作



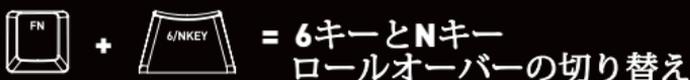
FNキーとこれらのキーの組み合わせで、マウスカーソル、スクロールホイール、左右のクリックを操作することができます。

ファクトリーリセット



キーボードをリセットしてすべての設定を消去するには、FN + FACTORY RESET を 2 秒間押し続けます。

その他の設定



FN + 6/NKEYを押すと、Nキーロールオーバーと6キーロールオーバーを切り替えることができます。キーボードの標準および推奨はN-Keyモードで、フル機能とN-Keyロールオーバー（すべてのキーを同時に押すことができ、1つのキーストロークを失うことがない）を実現します。6キーロールオーバーは、6つの同時押しを検知し、機能を制限しますが、BIOSや特定の銀行のログインなどでキーボードを使用するために必要な場合があります。



FN + このキーでコンピュータの電卓を開くことができます。



FN + これらのキーのいずれかを押すと、キーリリースレスポンススピードがアップまたはダウンします。最大限のタイピング速度を得るにはFASTを、安定性と二重入力やチャタリングなどの問題を回避するためにはSLOWを使用することをお勧めします。



ナビゲーションキー

大きなキーボードでは矢印キーの上に配置されているナビゲーションキーのセクションは、FNキーとこれらのキーの組み合わせでアクセスすることができます。



テキスト文書を開き、FN + VERSIONを押すと、どのファームウェアのバージョンがインストールされているかを確認できます。キーボードで確認できます。キーボードは、文書内の現在のバージョンを入力します。



互換性により、このキーは現在のアプリケーションのメニューを開くために使用することができます。



FN + WIN LOCKを押すと、Windowsキーが無効になり、ゲーム中に不愉快な思いをするのを防ぐことができます。



左ALTキーをFNとして使用したい場合（元のFNキーをALTとして使用したい場合）、FN + このキーを5秒間押し続けます。



FNキーの機能を左ALTキーに移し、元のFNキーに戻したい場合は、これらのキーを5秒間押し続けてください。

日本語モード切替

FN + ESCを押すと、日本語モードに切り替えることが可能です。
(OSで日本語キーボードとして認識されている場合)

組み立て



1



2



3



4



5



分解



3



4



トラブルシューティング

- » ケーブルがキーボードだけでなく、コンピュータのUSBポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- » コンピュータの別の USB ポートに接続します。
- » 他のコンピューターに接続します。
- » FN キー + FACTORY RESET を 2 秒間押し続けて、キーボードをファクトリーリセットします。

バックアップが必要ですか？

ご不明な点がございましたら、メールにてお問い合わせください。お問い合わせは、https://www.xtrfy.jp/index.php?Contact_All まで。

CHECK OUT MORE XTRFY PRODUCTS AT XTRFY.COM

**DESIGNED IN
SWEDEN**



xtrfy